

シックススイスの23

全400口 | 1口出資額70,000円(税込) | 総額2,800万円(税込)

生産牧場 信岡牧場 育成牧場 ファンタストクラブ(予定)



ダービー馬の名を刻む母系、南米の至宝と驚異の父が夢を繋げる

現時点における馬体の特徴と適性

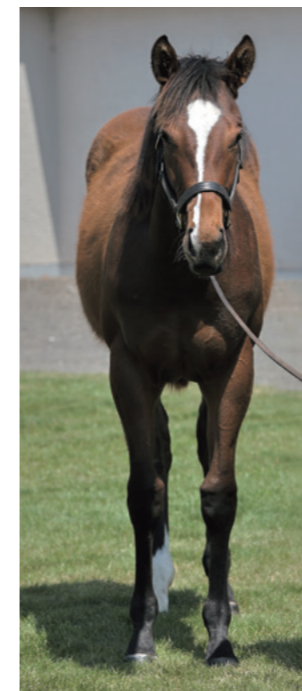
南米随一のサラブレッド生産数を誇るアルゼンチンに生まれた母は、重3アルトゥーロA、プリユリッヒ賞を含む計8勝を挙げた一流スプリンターでした。ちなみに、その父ルークは、G2ニュージールランドTを勝ち、GINHKマイルCで4着したエイシオスマンのBMS。母の血統構成は、時計が速い日本の芝コースにも、十分に対応出来るものといえるでしょう。その5番仔となる本馬は、超大物サイアーとしての地歩を完全に固めたキタサンブラックを父に迎えた次代に羽ばたくスター候補生。現時点では、筋肉量が豊富で重心の低さが特徴に映り、母系の性質が色濃い馬体となっています。ただし成長するにつれ、父が誇る柔軟性や伸びやかさも出現してくるはずで、近い将来、大きく変化してくる雰囲気も漂わせています。厚みがあり、直線的な首差し、胸筋が発達した胸前、腰にかけて美しいラインを描く背中、雄大で形状も良好なトモ、肋骨周辺の張りが素晴らしい胴といったパーツに加え、関節、腱の強さを感じる前肢、可動域の大きい後肢と、脚元が頑健な点も、有力なセールスポイント。芝マイル〜中距離戦への適性が高そうなだけに、牝馬クラシック戦線での躍進を強く望みたいところです。

昆貢調教師コメント

あまり背は高くなく、骨量からも牝馬らしさを感じますが、トモ高なので成長の余地は十分、これからまだ大きくなってきそうです。歩幅があるゆったりとした歩様で、欠点が見当たりません。このまま順調に成長してくれば楽しみな存在になるはず。課題は気性や性格。新馬勝ちした半姉ルージュレベッカは、高い能力がありながらレースに行く性格の難しさが出てしまいます。種牡馬が替わったことで、どう出るのか、成長過程を見守りつつ色々と考えていきます。父の実績から芝の長いところ、牝馬と言えばオークスですから、そこを目標にしていきたいと思います。調教師として考えていることは「馬に合わせる」ということ。馬にはそれぞれ個性があり、それをできるだけ見極め、ベストなトレーニング、ベストのレース選択が大切。そこだけは徹底していきたいと思っています。

ブラックタイト	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black		
鹿 2012	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
シュガーハート	Sakura Bakushin O	サクラハコロモ
Sugar Heart		
鹿 2005	オトメゴコロ	*ジャッジアンジェルーチ
	Otome Gokoro	*ティズリー
	*フォーティナイナー	Mr. Prospector
ルーク	Forty Niner	File
Luhuk		
栗 1991	ロイヤルスタンス	Dr. Fager
*シックススイス	Royal Stance	Royal Statute
Sixes		
栗 2010	ムタクティム	Seeking the Gold
フルナンバー	Mutakddim	Oscillate
Full Number		
黒鹿 2003	ヌメラリア	*サザンヘイロー
	Numeraria	Numismatica

Halo:S4×M5 Mr. Prospector:M4×M5 Lyphard:S5×S5



管理予定調教師

昆貢調教師(栗東)

◆1958年6月14日生 ◆2000年開業(25年目) ◆JRA通算478勝 ◆JRA重賞19勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- ディープスカイ:日本ダービー(G1)、NHKマイルC(G1)
- ローレルゲレイロ:スプリンターズS(G1)、高松宮記念(G1)
- ヒルノダムール:天皇賞・春(G1)
- ハタノヴァンクール:川崎記念(Jpn1)
- イイデケンシン:全日本2歳優駿(Jpn1)
- アンジュデジュール:JBCレディスクラシック(Jpn1)
- ミスバンテール:阪神牝馬S(G2)
- アルアラシ:オグリキャップ記念(Jpn2)
- マテンロウオロン:シンザン記念(G3)、NHKマイルC(G1)2着
- マテンロウレオ:きさらぎ賞(G3)



ファミリー(母系)

母の父 **ルーク** Luhuk は米国産、英・UAE 6勝、Foundation S-L。主な産駒:アバンサド(エンシェントタイトル B C H-G1)。**【BMS:主な産駒】**サルーツ アミーゴス(カーターH-G1)、スターランナー(エストレラスクラシック大賞典-G1)、エルコンソルテ(サンイシドロ大賞典-G1)、マタラニ(ペルージョッキークラブ賞-G1)、エイシオスマン(ニュージールランドT-G2)

母 ***シックススイス** Sixes (10 Luhuk) 重3アルトゥーロA、プリユリッヒ賞-G3(D1200m)、Premio General Alvear-L、Premio Espana-L 2着、Premio ACC de SPC-L 2着、Premio Revista Puros de Carerras-L 2着(2回)、ベネズエラ賞-G2 3着、パナマ共和国賞-G3 3着、ロテリアナショナル賞-G3 3着(2回)、Premio Wilfredo Latham-L 3着。産駒

ルージュレベッカ(21牝 鹿キズナ) 1勝、[Ⓜ]カガセブンスター(22牝 鹿 サトノダイヤモンド) 未出走

祖母 **フルナンバー** Full Number (03 Mutakddim) 不出走。産駒 ナンバーレス Numberless(牝 Indygo Shiner) 重1勝。産駒

ヌメローサ Numerosa(牝 Mogadora)ウルクアイ3勝、Premio Asamblea General Legislativa

曾祖母 **ヌメラリア** Numeraria (89 *サザンヘイロー) 重4勝、重1000ギニー-G1、カルロストムキンソン賞-G2、Premio Bolivia-L。産駒

***リアルナンバー** Real Number: 重5勝、フィルベルトレナ大賞典-G1、アプリア賞-G2、Premio Bolivia-L、Premio Omnium-L 2着。産駒 ウィキウィキ: 1勝。マカヒキ(ダービー-G1、ニエル賞-G2)、ウリウリ(CBC賞-G3)、ウーリリ(六甲S-L)の母

ヌメラドラ Numeradora: 重4勝、アルベルトソラーリマグナスコ賞-G2。産駒

ニンナ Ninna: 重3勝。ナタリダッド Natalidad(アメリカ賞-G2)の母

ライヴリー ナンバー Lively Number: 北米入着。ジャスライヴリー Jus Lively(Dixie Poker Ace S)の母

ラッキー ナンバー Lucky Number: 重1勝。産駒

キナリー Quinary: 重3勝。マタラニ Matarani(ペルージョッキークラブ賞-G1、コメルシオ賞-G3)、ベストガラノ Best Galano(Premio Mineral-L)の母

配合診断

半姉を超える芝向きマイラーの素養十分、父の成功した産駒に似た配合で最高峰へ

マカヒキ(日本ダービーなど重賞4勝)、ウリウリ(京都牝馬S、CBC賞)、ジュンブルースカイ(東京スポーツ杯2歳S3着)、ゾンニッヒ(ダービー卿CT3着)などが出るNumerariaの牝系に属しています。母シックススイスはアルゼンチンでダート1200mのG3を制覇。本馬は、近い世代にフォーティナイナーとSeeking the Goldを併せ持つキタサンブラック産駒なので、新馬-水仙賞を連勝し、フローラS(G2)でも4着に食い込んだクリスマスパレードと配合の骨格が似ています。キズナを父に持つ半姉ルージュレベッカは、芝1200mの新馬戦を快勝しました。キタサンブラック産駒はキズナ産駒よりも芝寄りなので、本馬は芝でも問題なく走れるタイプです。キタサンブラック産駒のHaloクロスといえばイクイノックスと同じ。仕上がりの早い芝向きのマイラーでしょう。